

# DXF の等高線を間引く

## 目次

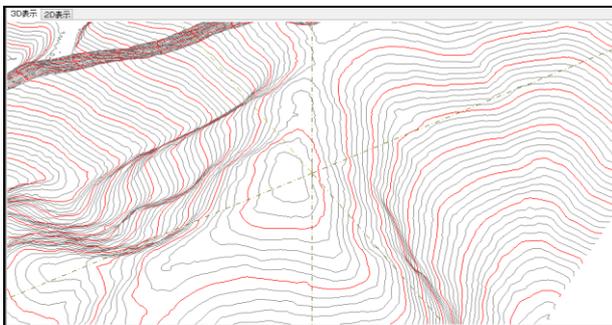
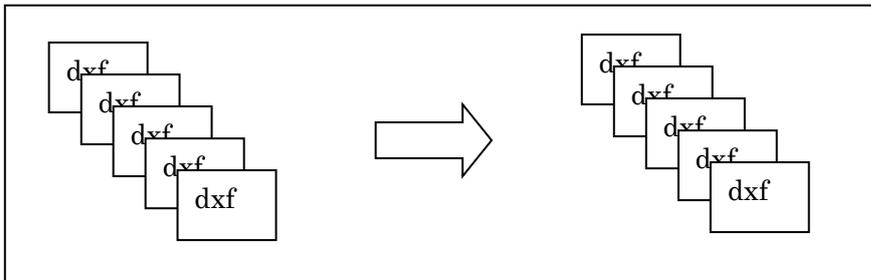
1. 概要 .....	1
2. ダイアログ .....	1
3. 更新記録 .....	3

### 1. 概要

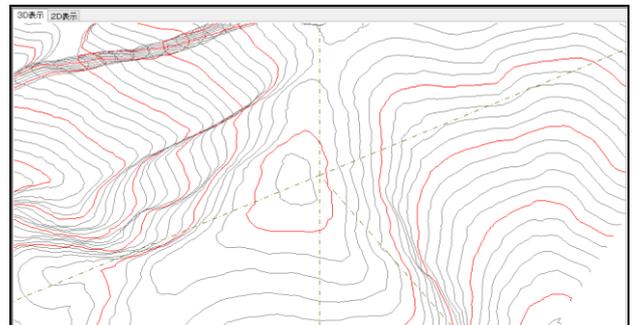
航空レーザのデータから作成した 1m 間隔の等高線の DXF について、2m 間隔にするための機能です。

Z 値が奇数のポリラインを削除します。

また、レイヤ名を「7101」「7102」に変更するオプションがあります。



元の DXF



等高線を間引いた DXF

DXF のバージョンは R12 を想定しています。

### 2. ダイアログ

#### 入力のファイル指定あるいはフォルダ指定

DXF ファイルをひとつ指定するか、フォルダで指定して複数の DXF をまとめて処理するかを指定します。

#### DXF ファイル(入力)

DXF ファイルを指定します。フォルダ指定の場合は、指定されたフォルダの.dxf を参照します。

DXF のバージョンは R12 を想定しています。必要な項目のみをリードしますので、R12 後のバージョンでもリードしますが、情報が失われる恐れがあります。

#### 処理

処理内容を明示するための表示です。今後、処理内容を拡張するかもしれません。

#### 主曲線と計曲線のレイヤ名

主曲線と計曲線のレイヤ名を指定します。このレイヤのポリラインを削除の対象とします。

#### 主曲線と計曲線のレイヤ名を「7101」「7102」に変更する

等高線を間引いた後、DXF を保存する際に、レイヤ名を「7101」と「7102」に変更します。DM データファイルに変換するための準備になります。

#### DXF ファイル(出力)

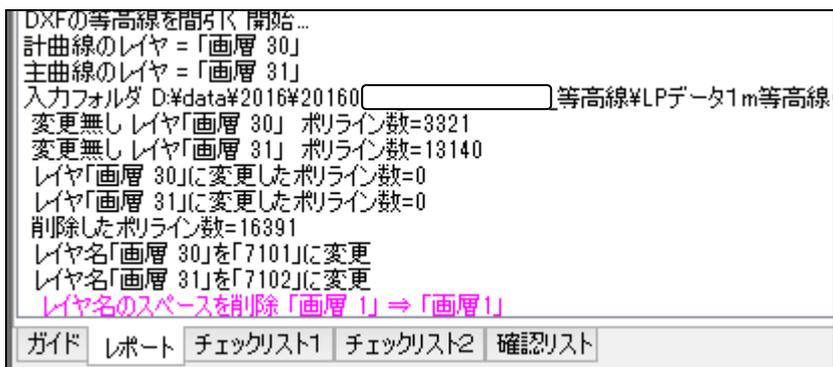
保存する DXF ファイル名、あるいはフォルダを指定します。

等高線については、地図情報レベル 2500 を想定しています。

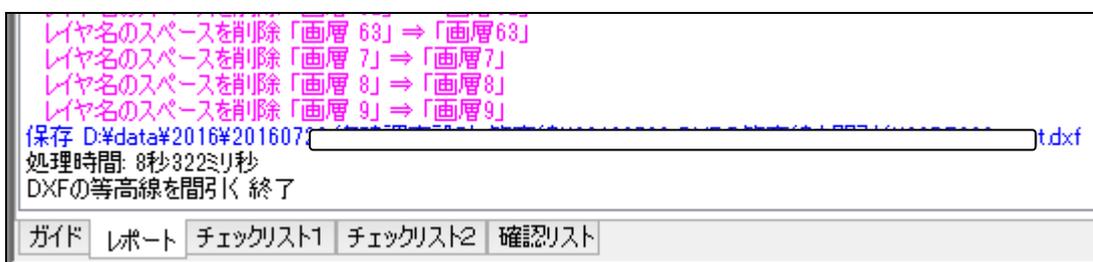
計曲線 10m 毎

主曲線 2m 毎

もし、所属するレイヤが異なっている場合、レイヤを変更します。



レポートパネルには削除したポリラインの数などを表示します。



レイヤ名に半角スペースが含まれている場合、半角スペースを削除したレイヤ名に変更します。

保存する dxf のバージョンは R12 で、レイヤ名に半角スペースがあると、AutoCAD で開けないためです。

### 3. 更新記録

2016/07/23

- ✓この機能を作成